

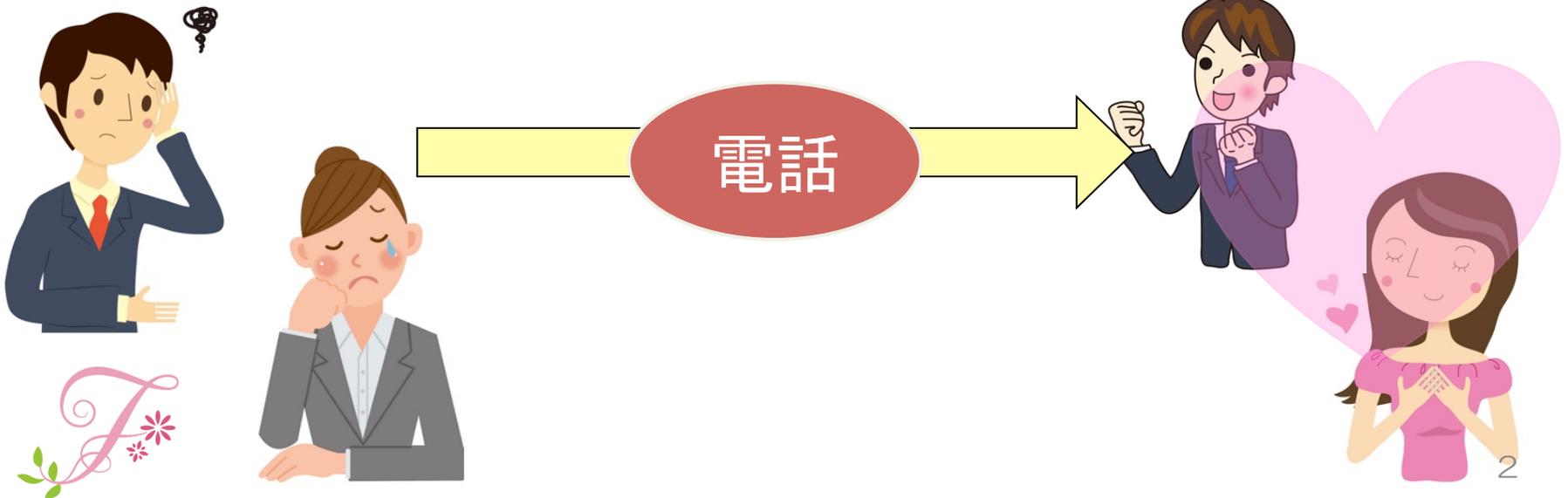
メンタルヘルスカウンセリング サービス案内



(株)プロヘルス

電話カウンセリング

会社に産業医がいたとしても、面談を希望する場合には会社を通さないと相談できません。産業医の訪問は毎月1回なので、相談したくても都合が合わないことが多々あります。職場での悩みは産業医に話せても、家庭やプライベートのことなどは会社に知られたくないので相談しづらい。病院に行くほどではないけれど、会社に知られずに、気軽に心の専門家に相談してみたい、アドバイスが欲しいなど、従業員の方が気軽に且つ安心して相談できるのが「電話カウンセリングサービス」です。産業医のいない事業所でも、全国どこからでも相談できます。気軽に利用できることで、病院（精神科）に行くほどの不調になる前に相談やアドバイスをもらえることから、メンタル不調の予防につながります。全て臨床心理士が対応し、電話カウンセリングを行います。



導入のメリット

企業側のメリット

医療費削減効果
予防効果

悩みの解決をカウンセリングにより支援することで、メンタル不調の予防につながります。ストレスチェック後の医師面接指導以外の相談窓口としても活用可能。

従業員の生産性確保

産業医がいる本社はもちろん、産業医のいない支店や地方事業所においても相談体制を確保できます。従業員ひとりひとりが精神的に健康でいられるよう、企業としての施策になります。

復職支援の一貫

療養が必要になり休職している従業員の方も利用できます。メンタル不調の予防だけでなく、病気回復のための支援や復職支援の一貫としても利用できます。

ご利用者のメリット

便利で安心

面接よりも電話なので気軽に利用できます。全国どこの事業所からでも、相談可能で、職場外でも自身の携帯電話等からかけられます。22時まで対応なので就労後でも十分利用できます。プライバシーは守られますので安心して相談できます。

カウンセリングが身近に

個人でカウンセリングを受けようと思うと抵抗を感じる人が多いものです。カウンセリングの機会を提供されることにより身近に感じられ、相談しやすくなります。



電話カウンセリング

● 電話カウンセリング

<利用方法>

(株)プロヘルス カウンセリング番号 (フリーダイヤル)にて「電話カウンセリング」にお電話いただくと、臨床心理士が対応いたします。

- 相談時に、所属する団体名、年齢、性別、等をお聞きします。
お名前をお聞きすることはありません。プライバシーは守られます。
携帯・PHSからも利用可能です。
- **ご利用者の自己負担はなく、利用回数の制限もありません。**
※1日1回、20分程度のご利用を標準といたします
- 対応言語は日本語のみ

<相談日時>

月曜日～土曜日 午前10時～午後10時
(日曜日、祝日・年末年始は休み)

※午後10時までなので仕事のあとも利用可能

電話のかけられる場所からなら、全国どこからでも相談できます。



相談できる内容

● 仕事・職場での悩み

職場の人間関係、休職復職、仕事の適性、ハラスメントなど

● 家庭・地域での悩み

夫婦間・家族間の問題。子育て・いじめ等子供に関する悩み、近所づきあいの悩みなど

● 心理的・精神的な悩み

自分自身の性格や行動に関する悩み、ストレスへの対処方法など

その他「教育・医療・保健・福祉・司法・法務・産業・労働・労務」など幅広い悩みに対応します。



臨床心理士について

電話カウンセリングで対応するカウンセラーは、
全員「臨床心理士」資格者です。

「臨床心理士」とは、（財）日本臨床心理士資格認定協会の指定する大学院の臨床心理学系専攻の修士課程を修了している者が、協会の実施する資格審査及び一次・二次試験に合格することで取得できる資格です。

また、資格取得後も5年毎の資格更新制度が設けられています。

＜対応するカウンセラーの受ける研修＞

各カウンセラーに対し

- 「グループスーパービジョン」年間10回程度
- 「研修ミーティング」年間6回程度

を開催し、カウンセリングの質の維持向上を行っています。



自動音声ガイドによる案内

電話相談事業では、こころの問題をお話しいただくという当該サービスの特性と、ご利用者の利便性を熟慮した上で、自動音声ガイドによるサービスの振り分けを行っております。



専用無料ダイヤル

0120-●●●●●●●●

自動音声ガイドによる
サービスの振り分け

ご利用者はサービス番号をプッシュしてサービスを選択することができます。

〈自動音声ガイドによる振り分けのメリット〉

一次受付者を介さないため、

1. ご利用者が、複数の受付員に繰り返しばい病状等をお話する面倒は起こりません。

2. 受付員による転送ミス等のトラブルは起こりません。

接続先ではご希望のサービスに特化した専門の受付員が、**第一声から対応いたします。**

②

サービス外

③

電話カウンセリング
コールセンター

④

サービス外



②～④のサービス時間外には、自動音声ガイドが時間外である旨をお伝えの上、ご利用可能な時間をご案内いたします。

産業医との連携

● 緊急性のある相談が発生した場合

カウンセラーより産業医へ連絡が来ます。
必要に応じて産業医よりご契約先にも連絡致します。

● 毎月のレポート

詳細なレポート（月間と年間）が産業医に届きます。
全ての相談に関するQ&Aを掲載されています。

職場の状況を知っている産業医が相談状況を把握することで、職場のメンタルヘルス対策や労働衛生管理を行う際に役立ちます。

● 産業医への相談勧奨

職場での対応が必要な相談内容の場合には、産業医への相談や面談を勧奨します。



報告書について

報告書

産業医が受理した情報を元に、個人のプライバシーを十分に配慮した上で、報告書（月間と年間）をご契約先にお届けします。「電話カウンセリング」へいただいた相談傾向をまとめ、報告書を作成いたします。

●●●●●●●● 湖中

2009年02月度 月間報告書

専用フリーコール番号 : 0120-XXXXXX
 呼称 : フォミリー健康相談

【相談件数】

| | |
|--------------|-----------|
| 相談件数(入電件数) | 64件 / 57件 |
| フリーコール(一斉)相談 | 41件 |
| 情報・中核相談 | 12件 |
| WEB相談 | 5件 |
| トクメー予約相談 | 2件 |
| 海外相談 | 0件 |
| BestDoctor相談 | 4件 |
| その他 | 0件 |

【BestDoctor新規・継続別人数】

| | | | |
|----|----|----|----|
| 新規 | 1人 | 継続 | 0人 |
|----|----|----|----|

【相談者の男女別件数】

| | |
|--------------------|-----------|
| 相談者(電話をかけてきた人)の男女別 | 相談対象者の男女別 |
| 男性 26件 | 男性 31件 |
| 女性 38件 | 女性 33件 |

【相談者の年代別件数】

| 相談者(電話をかけてきた人)の年代別件数 | 相談対象者の年代別件数 |
|----------------------|--------------|
| (区分) | (区分) |
| (合計) (男) (女) | (合計) (男) (女) |
| 0-9 0 0 0 | 0-9 10 9 1 |
| 10代 0 0 0 | 10代 10 6 4 |
| 20代 0 0 0 | 20代 1 1 0 |
| 30代 13 3 10 | 30代 14 2 12 |
| 40代 33 16 17 | 40代 9 4 5 |
| 50代 12 7 5 | 50代 8 6 2 |
| 60代 6 0 6 | 60代 6 0 6 |
| 70代 0 0 0 | 70代 6 3 3 |
| 不明 0 0 0 | 不明 0 0 0 |

【特種別件数】

| 相談者(電話をかけてきた人)と相談対象者との続柄 | (区分) |
|--------------------------|--------------|
| (区分) | (合計) (男) (女) |
| 本人のこと | 29 12 17 |
| 配偶者のこと | 7 0 7 |
| 子供のこと | 21 16 5 |
| 親のこと | 6 3 3 |
| その他 | 1 0 1 |

1/1

【相談事例】

◎健康保持・増進に関する相談
 (相談者)(相談対象者)

36歳女 36歳女

○加齢高が気になる。予防できる方法があれば教えて欲しい。
 A 健診で問題無ければ、肉食を控えるのに野菜、梅干、海藻類、きのこ類等バランスよい食事を、ストレスのない生活、皮膚の清潔を。

43歳男 43歳男

○右肘痛と右手首腫痛治療中。日常で注意する事があれば教えて。
 A 痛みを感じる動作があれば極力、その動作をさけるよう試みて、急性期の疼痛時には冷湿布を、ある程度治まってきたら熱湿布。

49歳男 49歳男

○健診で便潜血が陽性。受診したらどんな検査をするのか。
 A 問診して症状や検査結果などから必要な検査を選択される。再度検査したり大腸の詳しい検査をする事もある。

39歳男 39歳男

○健診で便潜血が陽性。妻大腸カメラ検査とあるがどんな検査か。
 A 前日と当日に下剤を飲み、腸を空にしてから肛門よりカメラ付きスコープを入れ検査するなど検査方法について説明。

◎症状・治療に関する相談

57歳男 57歳男

○インフルエンザ。胸部のにびりびり感や痛みがあり、心配。
 A リンゼイ吸入薬の副作用の可能性や咳・心拍数、肺炎の違いを説明。救急受診が望ましい。

40歳男 0歳男

○生後3週目。鼻涙管閉塞と思われる。対処法を教えてください。
 A 一般的なことを伝え、詳しくは眼科の専門医との予約相談にした。

61歳女 61歳女

○胃カメラで胃が白くなってツルツルしていると言われたのが何か。
 A 胃粘膜に炎症がある状態や潰瘍の治りかけなどが考えられる。医師によく聞いてみよう。

40歳女 14歳男

○3日前、喉に骨が刺さった。食事でも喉と耳が痛むので心配。
 A 一般的に耳の痛変は食事の時以外でも症状がある。のどに骨が刺さった、あるいは歯がついた場合数日痛む事も、数日様子を見よう。

43歳男 79歳男

○肺癌再発でタリセパド使用予定。どんな薬で副作用など教えて。
 A 幸小細胞肺癌の効き強い薬に対し一定の効果が期待できるとされている薬剤。空咳や発熱、たるみや激しい下痢などの副作用を説明。

45歳女 10歳男

○6日前にインフルエンザ発症。解熱の判断と受診するか迷う。
 A 解熱が継続で、新しく6歳台になったが、食欲ない状態。受診はかたまり減耗することになるので、十分に養生し主治医の許可を得て。

1/6

報告内容

- ・利用件数
- ・相談者及び相談対象者男女別件数
- ・相談者及び相談対象者の年代別件数
- ・時間帯別相談件数
- ・相談内容概要

件数報告だけでは見えてこない
 相談の実態がわかります！



電話カウンセリングの事例

ケース①

悩み：不規則勤務の為、体調や生活リズムが整わない。

対応：相談者の仕事内容や心身の調子、生活の様子を伺い、大変さをねぎらうと共に「仕事への支障を抑えていきたい」という要望を受け止め、産業医への相談や医療機関の利用も含めた今後の対応を検討する。

ケース②

悩み：夫がうつで通院中。回復に向けてサポートできることを相談したい。

対応：相談者がサポートできることを話し合う中で、“夫が辛い時に話を聴く”ことの大切さを共有して、実践していく上での工夫を検討する。

ケース③

悩み：子供がいじめにあってつらいと訴えてくるが、どうしたらいいだろうか。

対応：相談者は適切な介入ができるかどうか不安になっている様子であるため、余り気負い過ぎずに、本人の気持ちに添うことが大切であると伝えたのち、対処策を話し合う。

ケース④

悩み：親の介護を巡り、兄弟間がギクシャクしておりつらい。

対応：事情を伺いながら、介護の大変さに加えてきょうだい間に不和を抱える心労をねぎらい、お互いの事情を尊重しつつ負担が少ない範囲で親の介護を続けていくための工夫を話し合う。



面接カウンセリングをご希望の場合

対面での面接カウンセリングを含めたプランも可能です。

【面接場所】

提携先の東京カウンセリングセンター(銀座)の他、全国47都道府県(北海道～沖縄まで) 140カ所の提携カウンセリング施設にて面接カウンセリングを受けられます。

【面接対応時間】

提携の東京カウンセリングセンター 月～土曜 正午から午後8時
その他は、カウンセリング施設の営業時間に準じます。

産業医との連携
も行います

【利用条件】

従業員1人5回まで無料。6回目からは自己負担になります(1回9000-10000円程度)。

【予約方法】 予約受付 月～土曜 午前10時～午後8時

(株)プロヘルス カウンセリング番号(0120-0000-0000)へご連絡

自動音声ガイドによる
サービスの振り分け

②

面接カウンセリング
のご予約



免責事項

本サービスは利用される方に適切な医療・健康関連情報を提供すること、および適切なメンタルヘルスカウンセリングを提供しメンタルヘルスの改善に役立ててもらおうことが目的です。

カウンセラーは、すべての相談に対して適切なカウンセリングを行うべく誠心誠意努力を致します。ただし、本サービスを利用することにより、利用者のメンタルヘルスの改善を保証するものではありません。

本サービスは医療行為ではありません。医師法等関連法令が規定する診療・治療や医薬品の提供は一切行いません。以上をご理解いただいた上でご利用ください。

